

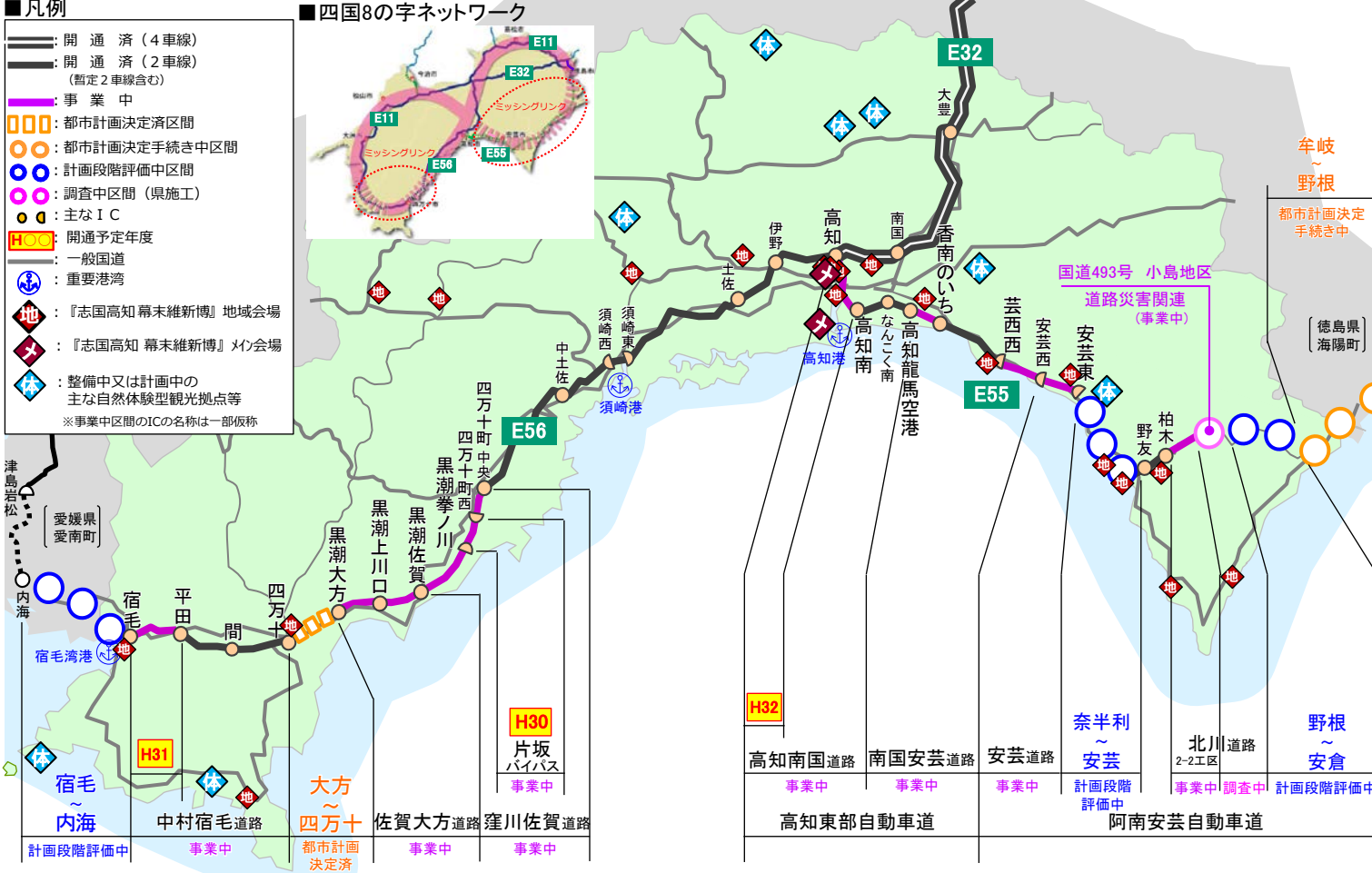
# 四国8の字ネットワークのミッシングリンクの早期解消

## 高規格道路の整備状況

### ■凡例

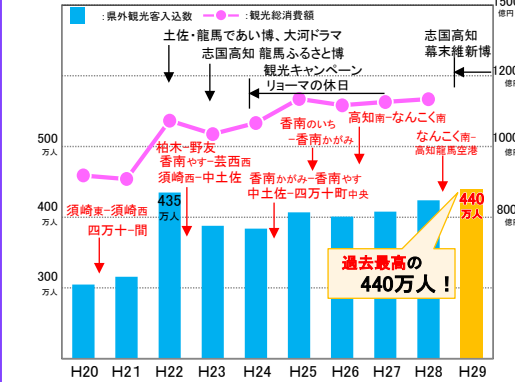
- 開通済(4車線)
- 開通済(2車線)  
(暫定2車線含む)
- 事業中
- 都市計画決定済区間
- 都市計画決定手続き中区間
- 計画段階評価中区間
- 調査中区間(具施工)
- 主なIC
- 開通予定年度
- 一般国道
- 重要港湾
- 『志国高知 幕末維新博』地域会場
- 『志国高知 幕末維新博』メイン会場
- 整備中又は計画中の  
主な自然体験型観光拠点等  
※事業中区間のICの名称は一部仮称

### ■四国8の字ネットワーク



## 持続的な観光振興を支える

### ● 県外観光客入込数及び観光総消費額の推移



### ● 435万人観光の早期定着に向けた取り組み

#### ■ 歴史を中心とした観光博覧会 「志国高知 幕末維新博」の開催

**第一幕**  
H29年3月4日～H30年4月20日

**第二幕**  
H30年4月21日～H31年1月31日



- 【地域会場】
  - 土佐清水市: ジョン万次郎資料館の全面リニューアル (H30.4.オープン)
  - 北川村: 中岡慎太郎館のWi-Fi整備、展示解説英語表記など

#### ■ 更なる観光振興 自然体験型観光の充実

【整備中の観光拠点】  
◇アウトドアブランド監修のキャンプ場等がオープン予定

- H30オープン予定**
  - 日ノ瀬キャンプ場 (越知町)
  - 爪白キャンプ場 (土佐清水市)
- H31オープン予定**
  - アウトドアの里 (本山町)



8の字の整備  
・観光資源の連携強化による地域への誘客  
・持続的な観光振興につながる

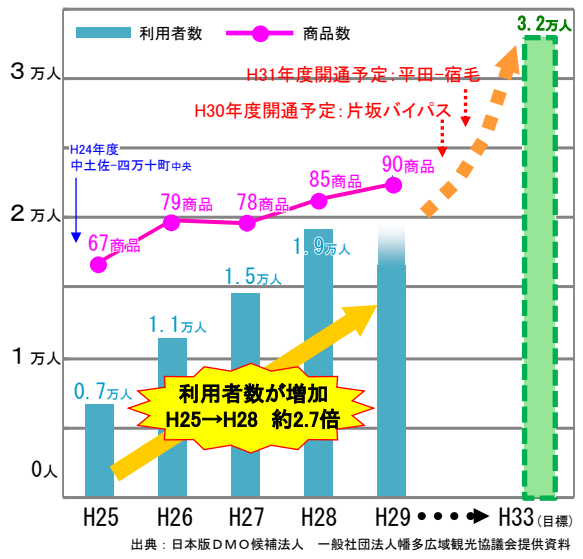
## 地域経済の活性化を支え、大規模災害時の備えとして不可欠な四国8の字ネットワークの整備は急務

- 1 事業中区間の早期開通!**
  - H30 四国横断自動車道: 片坂バイパス
  - H31 四国横断自動車道: 中村宿毛道路 平田~宿毛
  - H32 高知東部自動車道: 高知南国道 高知~高知南
- 2 計画段階評価完了区間の早期事業化!**
  - 四国横断自動車道: 大方~四方十
  - 阿南安芸自動車道: 牟岐~野根
- 3 計画段階評価実施中区間の早期完了!**
  - 四国横断自動車道: 窪川佐賀道路 佐賀大方道路
  - 高知東部自動車道: 南国安芸道路 高知龍馬空港~香南のいち
  - 阿南安芸自動車道: 安芸道路、北川道路2-2工区(補助事業) 芸西西~安芸西

地域の観光振興を支える



幡多地域の体験型観光商品と利用者数



主な体験型観光商品



地域への誘客拡大に向けた観光拠点の再整備 ～竜串地域観光再生プロジェクト～



①アウトドアブランド監修による爪白キャンプ場の再整備

- 海に隣接したロケーションを生かしたキャンプ場として県と土佐清水市が連携して整備。
- 【施設の充実による受入体制の強化】
- 建築家の隈研吾氏とアウトドアブランドの(株)スノーピークが開発したコンテナ型宿泊施設の設置。
- キャンプサイトの増設や管理棟でのキャンプ用品等の販売機能の追加

現在 60サイト → 再整備 82サイト

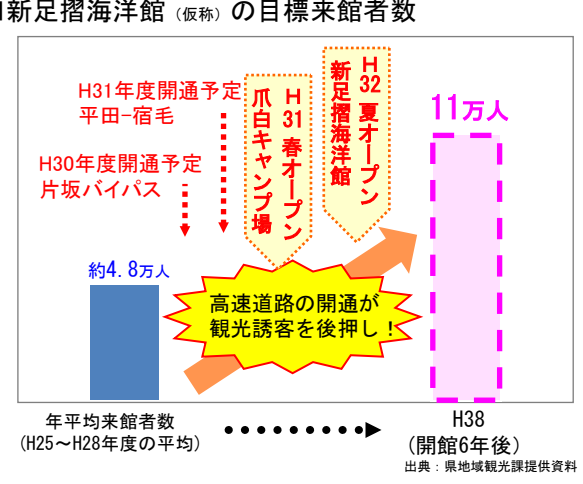
コンテナ型宿泊施設12  
オートサイト10  
フリーサイト60

販売機能を追加する管理棟

②地域観光の核となる新足摺海洋館（仮称）の再整備

- 展示とダイビングなどのマリナクティビティが連動した日本初の水族館として県が整備。
- 海の生物と触れ合えるタッチングプールなどの体験型ツールを配置。

タッチングプールのイメージ

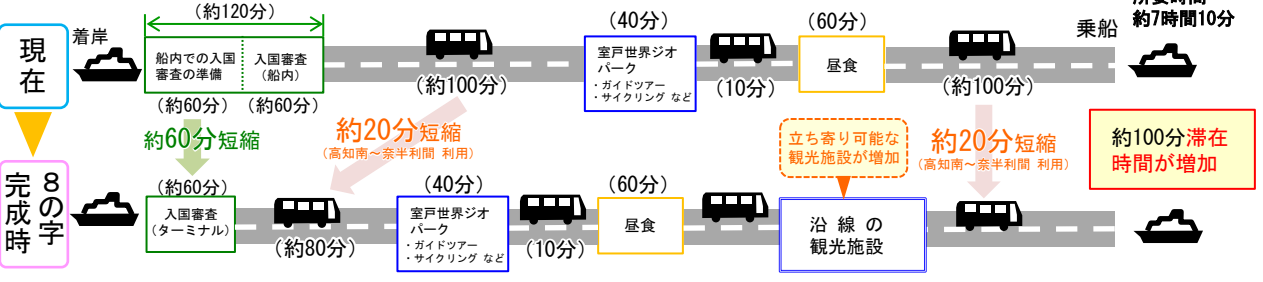


8の字の整備 観光拠点へのアクセス向上による観光誘客のさらなる拡大

インフラの連携強化による滞在時間の増加



インフラ整備によるオプションツアー客の滞在時間の増加

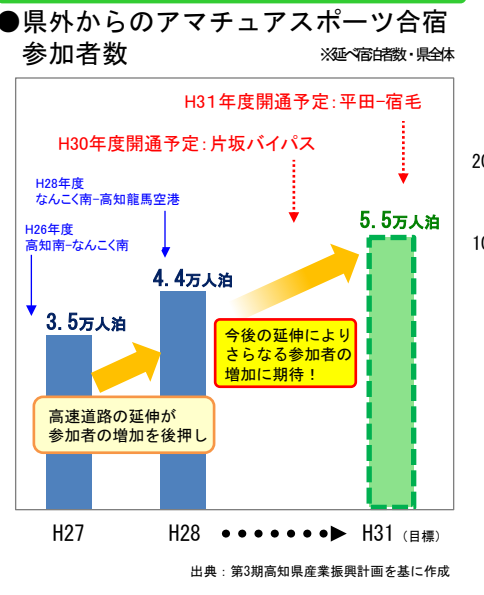


（大手旅行会社のクルーズ客船オプションツアー担当者の声）

- 高知県東部地域へ高速道路が延伸し滞在時間を増やすことができれば、沿線の他の観光施設への立ち寄りが可能となり、ツアー参加者の増加が期待される。

8の字の整備 オプションツアー利用客の滞在時間の増加等

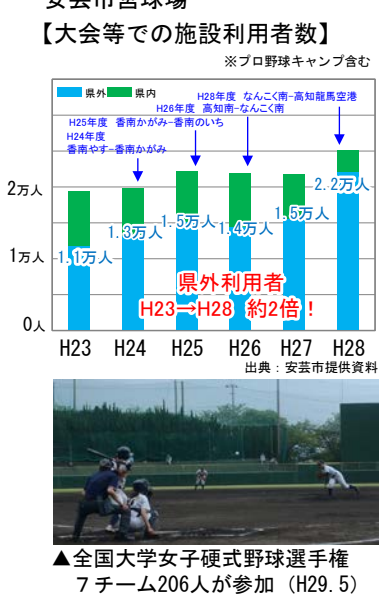
大会・合宿の県外参加者の増加



県西部の事例（黒潮町）



県東部の事例（安芸市）



8の字の整備 スポーツ合宿・大会への県外からの参加者等のさらなる増加



# 四国8の字ネットワークのミッシングリンクの早期解消

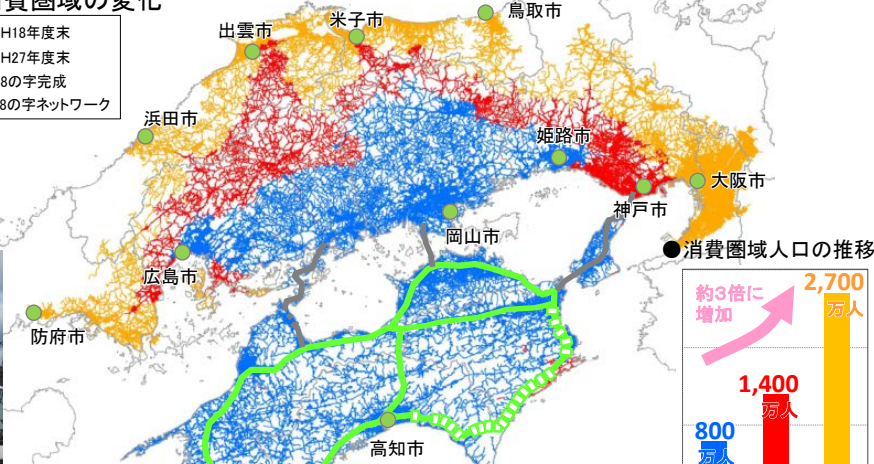
## 豊かな海の恵みを県外の食卓へ届ける



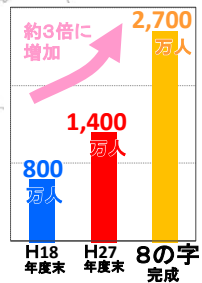
### ●宿毛市からの消費圏域(6時間圏域)の拡大

#### ■消費圏域の変化

- :H18年度末
- :H27年度末
- :8の字完成
- :8の字ネットワーク



### ●消費圏域人口の推移



▲宿毛市から全国各地へ出荷するため鮮魚を積み込んでいる様子(宿毛市 田ノ浦漁港)

## ●幡多地域からの移動時間短縮による効果が拡大中

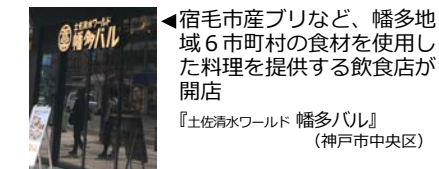
### ■土佐清水市からの活魚輸送エリア拡大

サバの活魚輸送は約6時間が限界



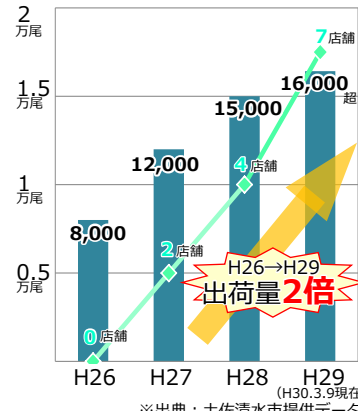
### ■幡多地域の特産物の商圏拡大

特産物を新鮮な状態で大消費地へ届ける



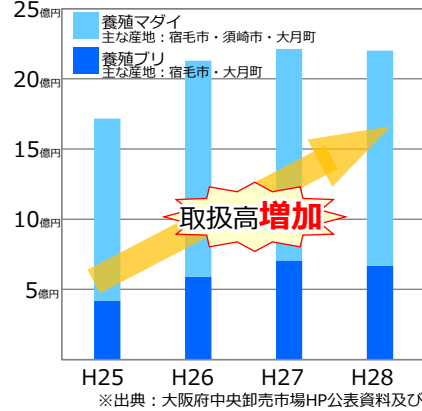
### ■土佐の清水さばの県外出荷量と

「土佐清水ワールド」県外店舗数



### ■高知県産養殖魚取扱高の推移

※大阪府中央卸売市場と大阪市中央卸売市場の取扱高



## ●さらなる水産振興を目指した取り組み

### ■生産性の向上を図る施設整備



【宿毛市 田ノ浦漁港】  
・製氷施設の増設 (H31年度完成予定)

【大月町 橋浦漁港】  
・物場場の整備 (H30年度完成予定)

### ■産地加工体制の強化による付加価値の向上



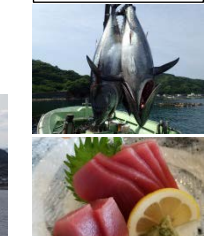
▲県内最大規模の水産加工場(宿毛市) [H30年度末 部分操業開始予定]  
・事業内容: 養殖魚のフィレ加工(ブリ・マダイ等)  
・雇用予定: フル操業時28名(うち立上り18名)  
・水産食品加工施設HACCP認証取得予定



### ■安定出荷を目指す

・養殖マグロの安定生産を目指した、クロマグロ人工種苗の普及

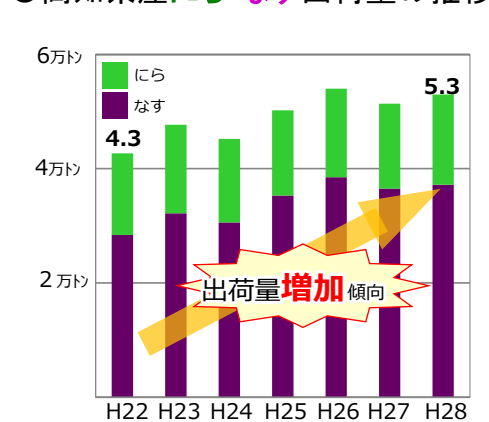
H28:約0.3万尾  
H36:約3万尾(目標)



## 日本一の生産性を誇る「園芸王国高知」を支える

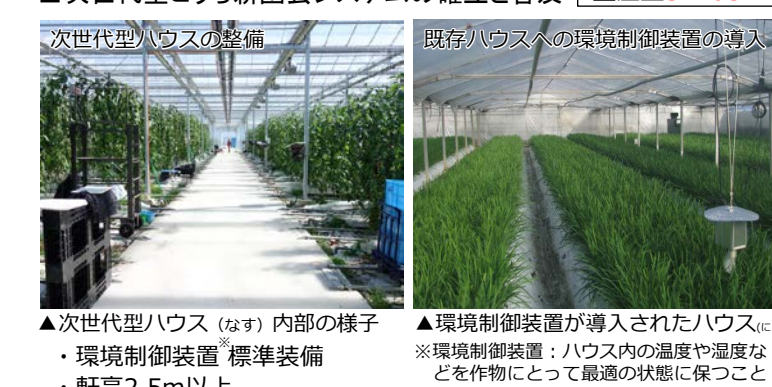


## ●高知県産にら・なす出荷量の推移

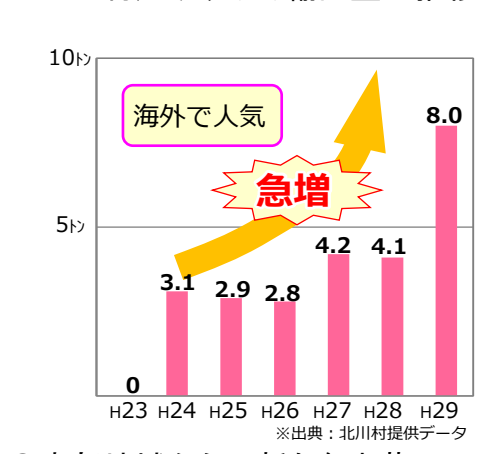


## ●生産量拡大の取り組み

### ■次世代型こうち新園芸システムの確立と普及 生産量37%UP!

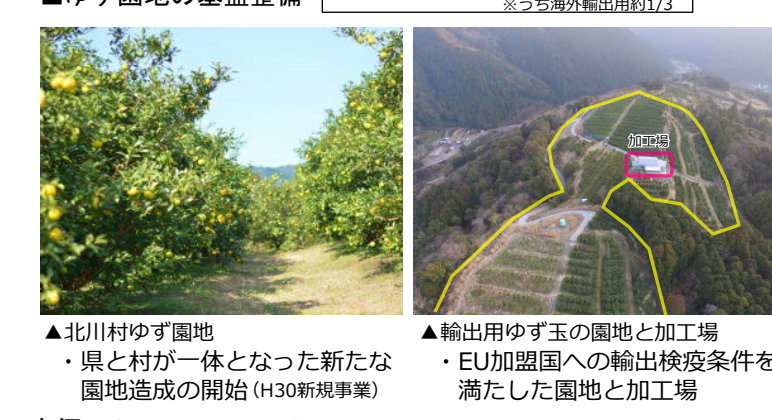


## ●北川村産ゆず(玉)輸出量の推移

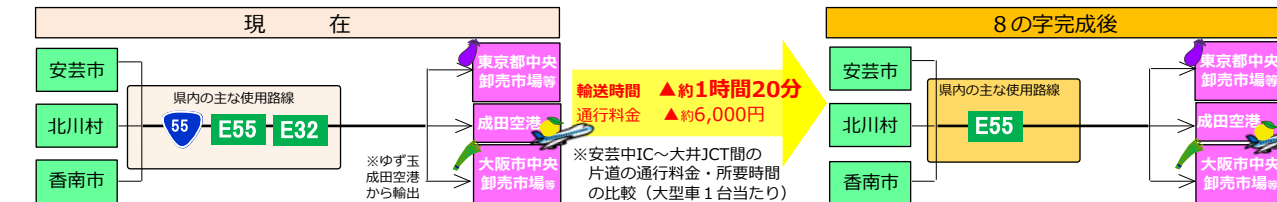


## ●生産量拡大の取り組み

### ■ゆず園地の基盤整備 【H30~H32】合計5.5ha整備予定 ※うち海外輸出用約1/3



## ●東部地域からの新たな出荷ルートの確保(輸送時間の短縮等)



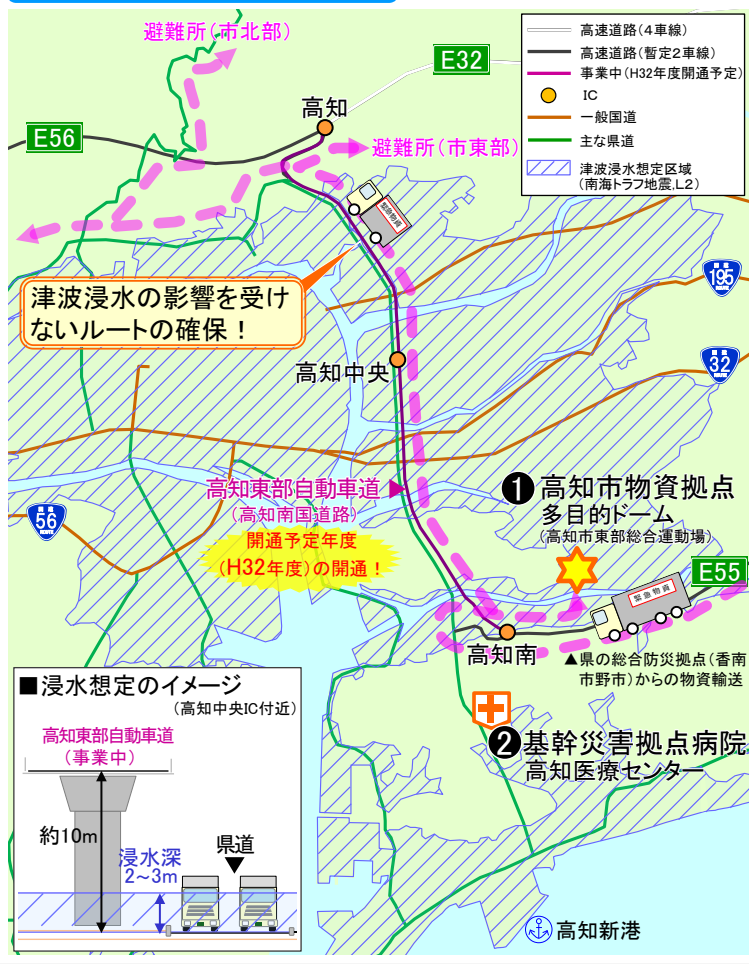
8の字の整備 豊かな海で育った地域の特産物をより高鮮度で大消費地に届けることが可能に

8の字の整備 農産物の輸送時間の短縮等により産地間競争力が高まる



南海トラフ地震に備える

南海トラフ地震発生時に、防災上重要な拠点への円滑なアクセスを確保

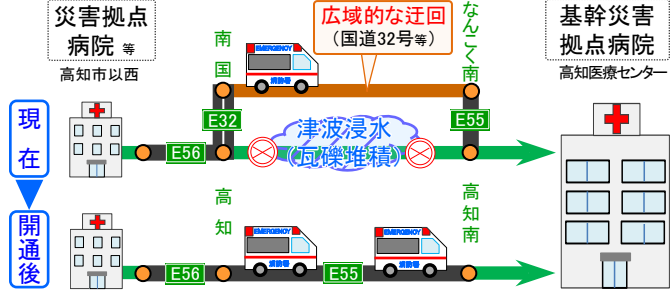


① 物資の円滑な輸送 (高知県物資配送計画 H30.3策定)

- ・ 開通を見据え、避難者8万人の物資拠点となる多目的ドームを高知市が整備。(H29.9)
- ・ 津波浸水の影響を受けない高速道路の開通により、物資拠点⇒避難所の円滑な輸送を確保。(物資拠点～高知南ICは、道路啓開の早期完了に向け検討中)



② 重症患者の円滑な搬送 (高知県災害時医療救護計画 H29.4改訂)



・ 災害拠点病院等から基幹災害拠点病院(高知医療センター)への円滑な搬送を確保。

開通予定年度の開通 南海トラフ地震時の各地域における様々な備えを計画的に高める

日々の安全安心の確保

生産拠点と集出荷拠点間の安全性と生産性が高い輸送を確保



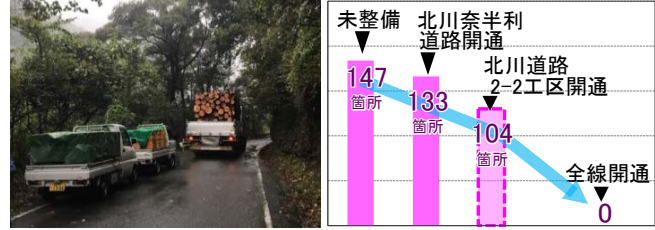
・ 国道493号では、豪雨時に地すべりによる道路の大規模な崩壊、平時には落石が度々発生。



▲ 豪雨時の地すべりによる道路の大規模な崩壊

▲ 平時でも200kgを超える道路への落石が発生

・ 安定した出荷体制の構築には、拠点(耕作地⇔集出荷施設)間の安全安心で効率的な輸送の確保が急務。



▲ ゆずの出荷や木材の搬出に国道493号を利用

▲ 国道493号の落石・崩壊危険箇所の推移

8の字の整備 安全安心で効率的な輸送を確保し、しごとの生産性が向上